

資料2 < 前回の策定委員会以降の地域福祉計画の主な修正点 >

頁	変更前	変更後
3		《広陵町地域福祉計画、地域福祉活動計画の位置付け》図の変更をしました。 こども計画を追加
4		《地域福祉計画と関連計画の期間》図を変更しました。 こども計画を追加
6		《計画策定手法のイメージ》図を変更しました。 職員ヒアリングを町職員ヒアリングへ変更
7	6. SDGs の推進 14行目 「本町は、 <u>一般社団法人産業総合振興機構(なりわい)</u> の設立を通じて、商工業、農業、観光の分野について、」	6. SDGs の推進 14行目 「本町は、 <u>一般社団法人広陵町産業総合振興機構(なりわい)</u> の設立を通じて、商工業、農業、観光の分野について、」
16	(3) 認知症対策の状況 「また、認知症について気軽に相談できる場所の一つとして、図書館に相談窓口を開設しています。」	(3) 認知症対策の状況 下2行追加 「また、認知症について気軽に相談できる場所の一つとして、図書館に相談窓口を開設しています。 <u>そして、今後、認知症の人が生き生きと活動でき、認知症になっても希望をもって暮らしていることを発信できる場所として、認知症カフェを開催しています。」</u>
17		《認知症対策の状況》図を変更しました。 KAGUYA プロジェクトを削除
21	《児童人口の推移》図の下部の説明文 《幼稚園《幼稚園・こども園（幼稚園部分）の園児数の推移》 「 <u>幼稚園別にみると、広陵北かぐやこども園が最も多くなっています。</u> 」	《児童人口の推移》図の下部の説明文の変更 《幼稚園《幼稚園・こども園（幼稚園部分）の園児数の推移》 「 <u>教育・保育施設に存園する児童の推移について、種別・園別ごとにみると、幼稚園・こども園（幼稚園部分）では、令和5年4月に新規開園した畿央大学附属広陵こども園（幼稚園部分）が133人で最も多くなっています。</u> <u>保育園・こども園（保育園部分）では、令和5年現在、馬見労務保育園、広陵西保育園、広陵北か</u>

		ぐやこども園(保育園部分)の3園が160人台と多い状況です。」
22	21ページ《幼稚園・こども園の園児数の推移》	22ページ《幼稚園・こども園(幼稚園部分)の園児数の推移》図を変更いたしました。
22		《 <u>保育園・こども園(保育園部分)</u> の園児数の推移》図を新規で作成しました。
24		《 <u>放課後子ども育成教室(放課後児童クラブ)</u> の利用状況》図を新規で作成しました。
26	(4) 子育て支援サービスの状況 25ページ 10行目 「小学生に対しては、 <u>すべての小学校区で放課後子ども育成教室を実施しています。</u> 」	(4) 子育て支援サービスの状況 26ページ 10行目 「小学生に対しては、 <u>すべての小学校区で合計6クラブの放課後子ども育成教室を実施しています。</u> 」
26	(4) 子育て支援サービスの状況 25ページ 《子育て関連施設等の状況》	(4) 子育て支援サービスの状況 26ページ 《子育て関連施設等の状況》図を変更しました。
30	(1) 民生委員・児童委員 29ページ 6行目 「また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員は3人で、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら、 <u>子育て支援や児童健全育成活動に取り組んでいます。</u> 」	(1) 民生委員・児童委員 30ページ 6行目 「また、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員は3人で、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら、 <u>子育て支援や虐待に対する地域での見守り、児童健全育成活動に取り組んでいます。</u> 」
31		(4) まちづくり協議会 新規で追加しました。 「 <u>まちづくり協議会とは、広陵町自治基本条例に基づくおおむね小学校区域の自治会や関係団体等が集まり、地域課題を広域で解決する組織体です。</u> <u>令和5年4月現在、1団体(真美一まちづくり協議会)が組織され、地域福祉についても地域内でニーズを調査し、課題解決に向けた取り組みを進められています。</u> 」

31	<p>(4) 老人クラブ 30ページ</p> <p>「<u>老人クラブは、区及び自治会ごとに組織され、町内に令和5年11月現在、41の単位老人クラブがあり、高齢者の生きがいを高め、老後の生活を健全で豊かにするために活動しています。主な活動としては、趣味の会や高齢者の居場所づくりですが、近年では地域での交流を目的としたサロン活動を行うクラブもあります。</u>」</p>	<p>(5) 老人クラブ 31ページ</p> <p>「<u>老人クラブは、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、「生活を豊かにする楽しい活動」を行うとともに、地域の諸団体と協働し、「地域を豊かにする社会活動」にも取り組んでいます。令和5年4月現在、区・自治会ごとに組織された41の単位老人クラブで、2,056の方が活動しています。</u>」</p>
33	<p>32ページ～36ページ</p> <p>7. 住民アンケート調査結果の概要</p>	<p>33ページ</p> <p>7. 住民アンケート調査結果の概要 <u>全削除</u></p>
34	<p>課題1 相談体制の強化</p> <p>■これからの課題</p> <p>38ページ 下部3行</p> <p>「また、重要地域に積極的に出向く活動（アウトリーチ）の体制強化、自治会、民生委員・児童委員、<u>福祉サービス事業所、小・中学校などの情報から支援につなげる体制の強化も必要となります。</u>」</p>	<p>課題1 相談体制の強化</p> <p>■これからの課題</p> <p>34ページ 下部3行</p> <p>「また、重要地域に積極的に出向く活動（アウトリーチ）の体制強化、自治会、民生委員・児童委員、<u>福祉サービス事業所、子育て家庭総合相談センター、小・中学校などの情報から支援につなげる体制の強化も必要となります。</u>」</p>
36	<p>課題2 地域のつながりづくりと重層的な支援体制の整備</p> <p>■取り組みの現状</p> <p>40ページ 2行目</p> <p>「令和元年度以降18のサロンが開設され、そのうちの2つは、はしお元気村で地区・大字を越えて参加できる<u>サロンを開設されている。令和5年11月末現在、29のサロンが開設されている。令和5年度にサロン交流会を開催し、サロン同士のつながりを図った。</u>」</p>	<p>課題2 地域のつながりづくりと重層的な支援体制の整備</p> <p>■取り組みの現状</p> <p>36ページ 2行目</p> <p>「令和元年度以降18のサロンが開設され、そのうちの2つは、はしお元気村で地区・大字を越えて参加できる<u>サロンである。令和5年11月末現在、29のサロンが展開されている。令和5年度にサロン交流会を開催し、サロン同士のつながりを図った。</u>」</p>
36	<p>課題2 地域のつながりづくりと重層的な支援体制の整備</p> <p>■取り組みの現状</p> <p>40ページ 7行目</p> <p>「<u>要介護者の家族支援である認知症カフェは、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために町内2事業所で訪問活動等を</u></p>	<p>課題2 地域のつながりづくりと重層的な支援体制の整備</p> <p>■取り組みの現状</p> <p>36ページ 7行目</p> <p>「<u>認知症カフェは、認知症の正しい知識を地域社会に普及啓発するとともに、本人とその家族同士の交流の場となっており、令和5年度に1</u></p>

	人を増やす」	を増やす」 2. 「近所で助け合える関係を築く」を追加
51	58ページ 町の取り組み	51ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
53	60ページ 町の取り組み	53ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
53		取り組みを新規追加 ボランティアポイント制度の導入検討 <u>「ボランティア活動を通じて、積極的な社会参加を促し、生きがいつくりにつながるよう、ボランティアポイント制度等の導入を検討していきます。」</u>
54	(3) 支え合い・見守り体制の充実 現状と課題 61ページ 9行目 「子どもの見守りに関しては、子ども110番の家の普及促進や、地域見守りボランティアの登録に取り組んでおり、ボランティアによる毎朝の登下校の立哨や校区内巡視なども実施されています。」	(3) 支え合い・見守り体制の充実 現状と課題 54ページ 9行目 「子どもの見守りに関しては、子ども110番の家の普及促進や、地域見守りボランティアの登録に取り組んでおり、ボランティアによる毎朝の登下校の立哨や校区内巡視なども実施されています。 <u>また、主任児童委員は、「広陵町要保護児童対策地域協議会」メンバーとして、地域の虐待防止の見守り活動を行っています。」</u>
55	62ページ 町の取り組み	55ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
55		子どもや認知症高齢者等の見守り活動の推進の具体的な内容を2つ追加 <u>「民生委員・児童委員と協力し、虐待の早期発見、防止啓発活動の強化を行います。」</u> <u>「BLEタグを持った方が見守りスポット及び見守り人アプリをインストールしたスマートフォンを持った人とすれ違うことにより、位置情報が記録されるため、万が一の際に警察等に位置情報履歴を情報提供することで、早期解決を図ります。」</u>

56		[活動紹介] 給食サービスの記事を追加
58	64ページ 町の取り組み	58ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
58		[活動紹介] 民生委員活動の日の記事を追加
59	(5) 社会福祉協議会への支援と連携強化 現状と課題 65ページ 4行目 「平成30年5月には広陵町社会福祉協議会改善計画を策定し、近年の複雑多様化する福祉ニーズに対応するため、運営体制や各種福祉事業の <u>見直し・改善に取り組んでいます。</u> 」	(5) 社会福祉協議会への支援と連携強化 現状と課題 59ページ 4行目 「平成30年5月には広陵町社会福祉協議会改善計画を策定し、近年の複雑多様化する福祉ニーズに対応するため、運営体制や各種福祉事業の <u>見直し・改善を進めながら、同年に令和元年度からの地域福祉活動計画を策定し、事業を進めてきました。</u> 」
60	66ページ 町の取り組み	60ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
60		[活動紹介] 赤い羽根共同募金運動の記事を追加
61	67ページ 5年間の目標 1. 「近所で助け合える関係を築く」 2. 「暮らしやすい地域を維持する」	61ページ 5年間の目標 1. 「相談窓口の利用しやすさを高める」 2. 「地域の暮らしやすさを確保する」へ変更
63	69ページ 町の取り組み	63ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
63		身近な相談窓口の充実の具体的な内容を1つ追加 「 <u>町内のすべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、出産や子育てについて助産婦や保健師、保育コンシェルジュといった専門スタッフが気軽に相談に応じ、必要な支援につなげることができるよう、専門職の配置に努め、子育て家庭総合相談センターの体制強化を図ります。</u> 」

66	71ページ 町の取り組み	66ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
66		広報紙・町ホームページでの情報提供の具体的な内容を1つ追加 <u>「出産・子育て等に関する身近な相談窓口である子育て家庭総合相談センターについて、広く住民に周知するため、広報紙やホームページ等を活用し、積極的に情報提供を行います。」</u>
68	73ページ 町の取り組み	68ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
70		[活動紹介] 赤ちゃん誕生おめでとう活動の記事を追加
72	76ページ 町の取り組み	72ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
74	78ページ 町の取り組み	74ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
76		(6) 支援が必要な人への対応 現状と課題 ヤングケアラーを追加
77	81ページ 町の取り組み	77ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
78		町の取り組み内容にヤングケアラーへの支援を追加 <u>「ヤングケアラーが抱える不安や負担を軽減・解消するため、関係機関等と連携して、早期発見・把握し、適切な支援につなげる取り組みを実施できるよう努めます。」</u>
80	84ページ 町の取り組み	80ページ 町の取り組み（重点事業は【★】）を追加
81		[活動紹介] 車いす対応福祉車両等の貸出（無償）の記事を追加

83	<p>(1) 居場所づくり・交流の場づくり 現状と課題</p> <p>86ページ 15行目</p> <p>「認知症の人と家族、地域住民等がともに安心して過ごせる「認知症カフェ」を4か所(エリシオン真美ヶ丘、デイサービス大和園広陵温泉、おきな<small>の</small>杜、オレンジカフェこすもす)(令和5年11月末現在)で開設しています。」</p>	<p>(2) (1) 居場所づくり・交流の場づくり 現状と課題</p> <p>83ページ 16行目</p> <p>「認知症の人と家族、地域住民等がともに安心して過ごせる「認知症カフェ」を5か所(エリシオン真美ヶ丘、デイサービス大和園広陵温泉、おきな<small>の</small>杜、オレンジカフェこすもす、信和会)で開設しています。」</p>
84	<p>87ページ</p> <p>町の取り組み</p>	<p>84ページ</p> <p>町の取り組み(重点事業は【★】)を追加</p>
85	<p>88ページ</p> <p>町の取り組み</p>	<p>85ページ</p> <p>町の取り組み(重点事業は【★】)を追加</p>
88		<p>町の取り組みに高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を追加</p>
98	<p>100ページ</p> <p>4-2 自殺対策の展開に向けて</p> <p>(1) 自殺対策の方針</p> <p>「また、「地域自殺実態プロファイル2022(自殺総合対策推進センター(厚生労働省所管))によると、本町の近年の自殺ケースから「勤務・経営」、「高齢者」、「生活困窮者」、「無職者、失業者」を対象とする対策の重要性が指摘されています。こうした分析を踏まえ、本町では特に30歳代と40歳代の年齢層への自殺対策を重点施策として位置付け、多様な分野で連携して取り組みます。」</p>	<p>98ページ</p> <p>4-2 自殺対策の展開に向けて</p> <p>(1) 自殺対策の方針</p> <p>「また、「地域自殺実態プロファイル2022(自殺総合対策推進センター(厚生労働省所管))によると、本町の近年の自殺ケースから「勤務・経営」、「高齢者」、「生活困窮者」、「無職者、失業者」を対象とする対策の重要性が指摘されています。<u>「子ども・若者」についてはケース事例が少なかったことから、重点的な取り組みが求められている対象からは外れています。</u>こうした分析を踏まえ、本町では特に30歳代と40歳代の年齢層への自殺対策を重点施策として位置付け、多様な分野で連携して取り組みます。」</p>
100	<p>102ページ</p> <p>4-3. 自殺対策の展開</p> <p>今後の取り組み</p> <p>① 地域におけるネットワークの強化</p> <p>「本町の自殺対策推進の中核組織として、保健、医療、福祉、警察、教育、民間ボランティア等</p>	<p>100ページ</p> <p>4-3. 自殺対策の展開</p> <p>今後の取り組み</p> <p>① 地域におけるネットワークの強化</p> <p>「本町の自殺対策推進の中核組織として、保健、医療、福祉、警察、教育、民間ボランティア等の</p>

	<p>ィア等の町内外の幅広い関係機関や団体で構成される協議会を設置し、総合的な自殺対策に取り組みます。」</p>	<p>町内外の幅広い関係機関や団体で構成される協議会を設置し、総合的な自殺対策に取り組みます。</p> <p><u>また、庁舎内において自殺対策ワーキンググループ（仮称）を設置し、協議会と連携しながら、地域におけるネットワークを構築し、体制づくりに努めます。」</u></p>
105		<p>居場所づくりの推進の具体的な内容を1つ追加 「放課後子ども育成教室の利用を通じて、身近な地域での子どもの居場所づくりに努めます。」</p>
108	<p>110ページ 第5章 計画推進のために 2. 計画の周知・普及 「このため、広報紙やホームページ、パンフレット等を通じて、本計画の基本理念、基本目標、施策内容について、広く住民に周知し、地域での活動の浸透を図ります。」</p>	<p>108ページ 第5章 計画推進のために 2. 計画の周知・普及 「このため、広報紙やホームページ、パンフレット等を通じて、本計画の基本理念、基本目標、施策内容について、広く住民に周知し、地域での活動の浸透を図ります。<u>また、小学校高学年や中学校への周知の機会や方法について、教育委員会と連携を図り、検討していきます。」</u></p>
111		<p>111ページ～ 2. 用語解説 用語解説追加 ・子育て援助活動支援事業（111ページ） ・孤立死（112ページ） ・サロン（ふれあい・いきいきサロン）（112ページ）</p>